



根室中標津空港を活用した地域振興の可能性検討 ～アルベルゴ・ディフーゾの提案～

generating ideas

インバウンド需要の急速な拡大が進む中で、富裕層の獲得は、地域戦略のひとつになりえる時代がやってきた。これまでのB級な戦略から、A級、つまり、「プレミアムな地方創生」へシフトしていき、差別化を図ることが求められる。国内有数の自然資源や酪農産業を抱える道東、とりわけ、根室圏のポテンシャルが今、北海道経済を支える必要が出てきた。

2月24日(土) インカレねむろ事業

中央大学 経済学部 経済情報システム学科
中山 裕太

自己紹介

本日、お話をします “なかやまゆうた” と申します。

(経 歴)

1996年 北海道釧路市に生まれる

2002年 北海道教育大学附属釧路小学校入学

2008年 札幌市立伏見中学校入学

2012年 北海道札幌藻岩高校入学 ワンダーフォーゲル部部長

2015年 中央大学経済学部経済情報システム学科入学 山崎朗ゼミ所属

(資 格)

日商簿記検定2級、秘書検定2級、MOS(エクセル2016)合格、普通自動車免許、ビール検定3級、漢字検定2級

(受 賞 歴)

野村総合研究所第12回学生小論文コンテスト 奨励賞

『ソーシャルイノベーションをテーマにした観光産業改革—観光産業が障害者の雇用の「場」となることを目指して—』

九州運輸振興センター平成29年度懸賞論文 優秀賞

『離島地域のデザイン—奄美大島における地域政策としての観光政策—』

(そ の 他)

Yahoo!ニュース6件、日経カレッジカフェ1件、alterna、地域政策、観光政策、CSR、CSV、障害者雇用



I. 地域政策としての観光政策

1. 観光政策のポジション
2. ビジョンを描く
3. 旅行形態と観光政策

II. 「プレミアムな観光」について

1. “プレミアム”の世界的潮流
2. 世界の富裕層の旅行トレンド
3. 国際競争力を決める諸条件

III. 単発機利用から考える観光振興の可能性

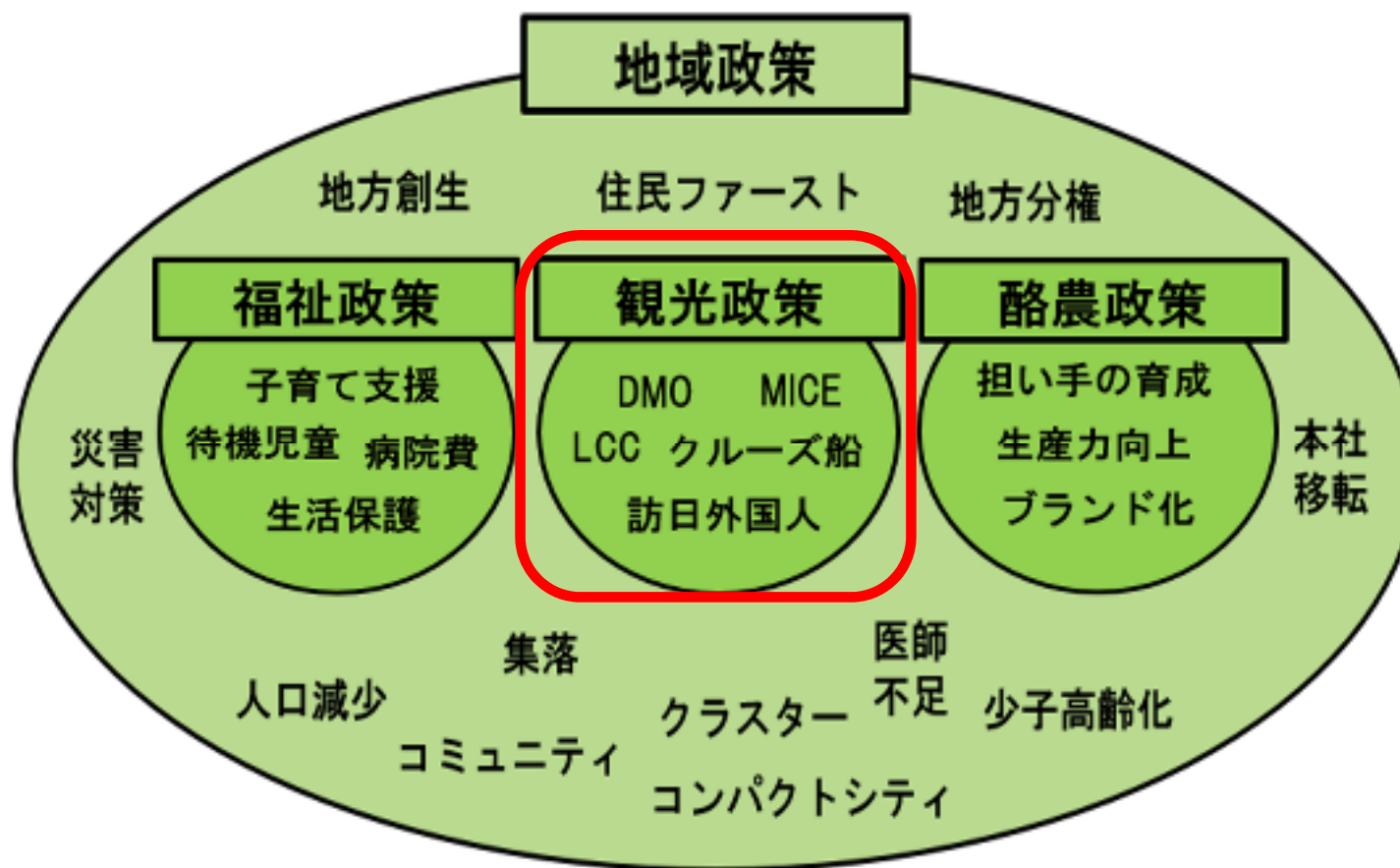
1. アルベルゴ・ディフーズ
2. 瀬戸内地域の事例
3. 北海道の事例

IV. 総括



地域政策としての観光政策

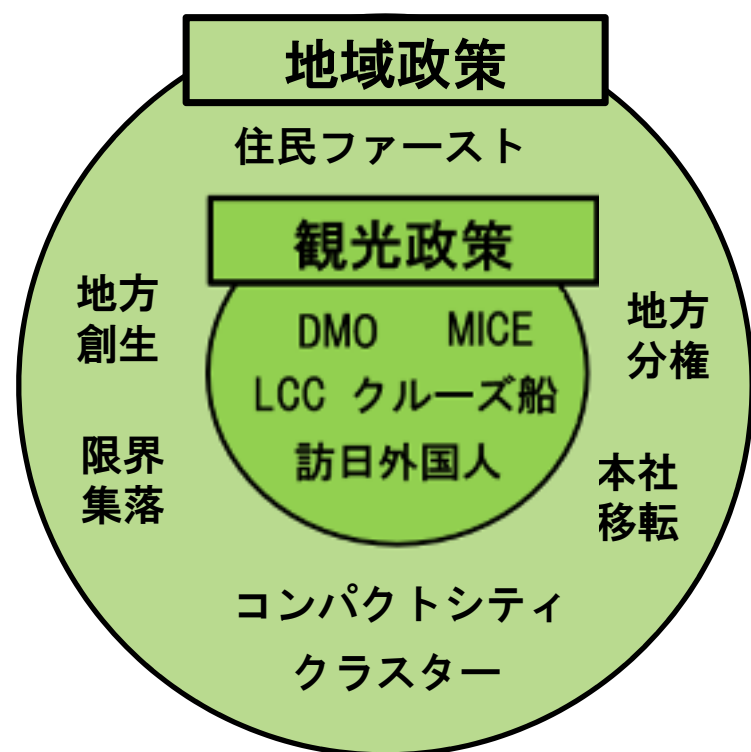
I-1 観光政策のポジション



観光政策のポジション

■ 地域政策と観光政策

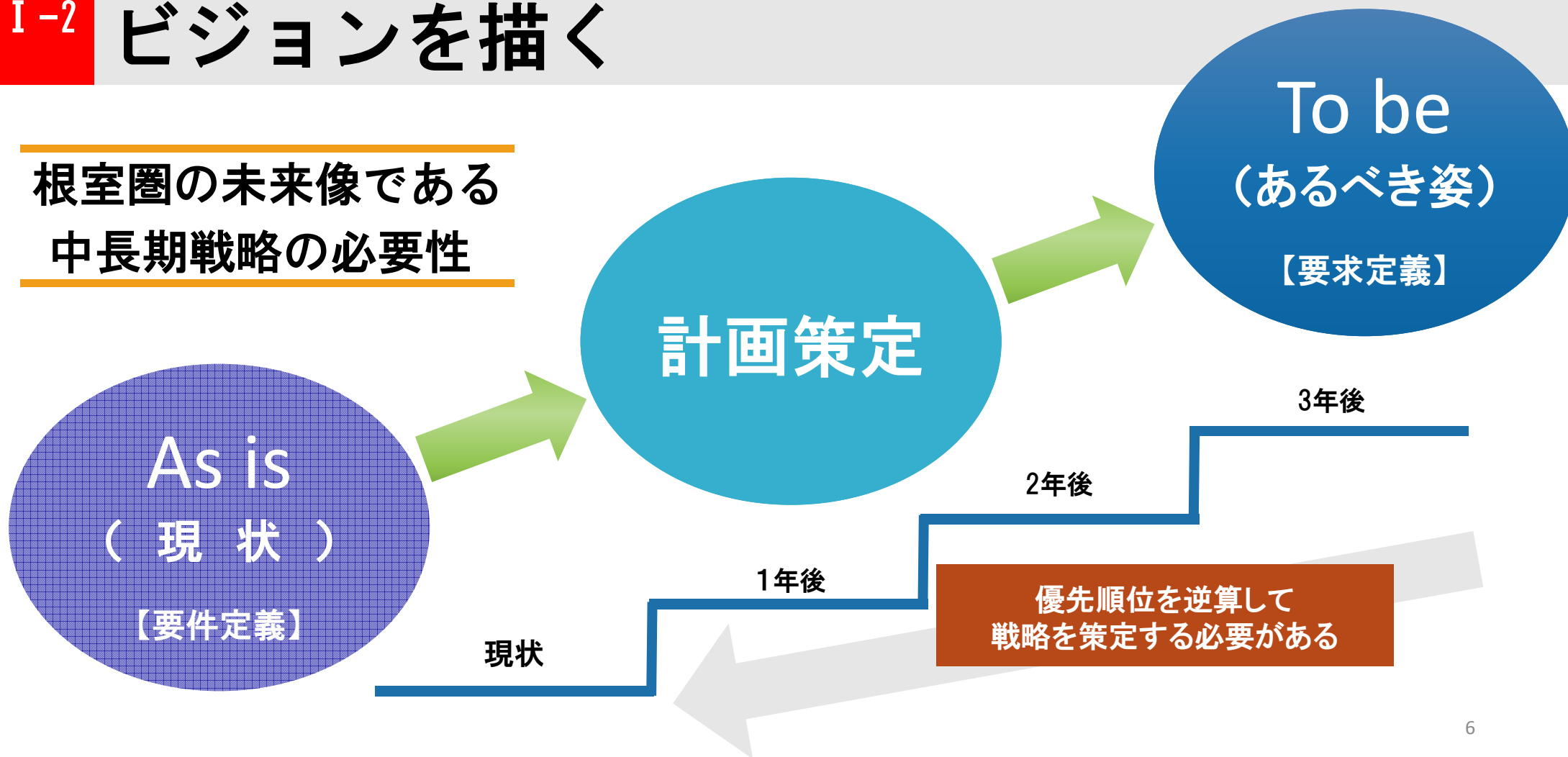
地域住民や地域資源を置き去りにした観光政策は、地域政策として誤りである。



▶ 地域政策として観光政策に取り組む場合は、観光政策によって地域課題が解決される計画の策定が求められる。

▶ 地元の観光産業は地域住民の所得や雇用を保障していくことで、社会的責任（SR）を果たしていくべきである。

根室圏の未来像である
中長期戦略の必要性



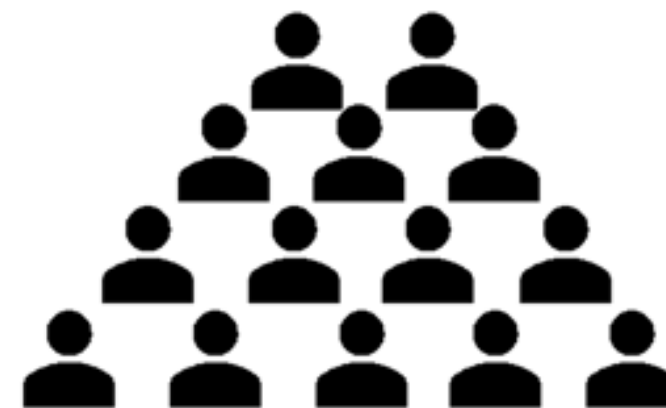
ビジョンを描く

100万円
の
観光消費

1人から100万円の消費

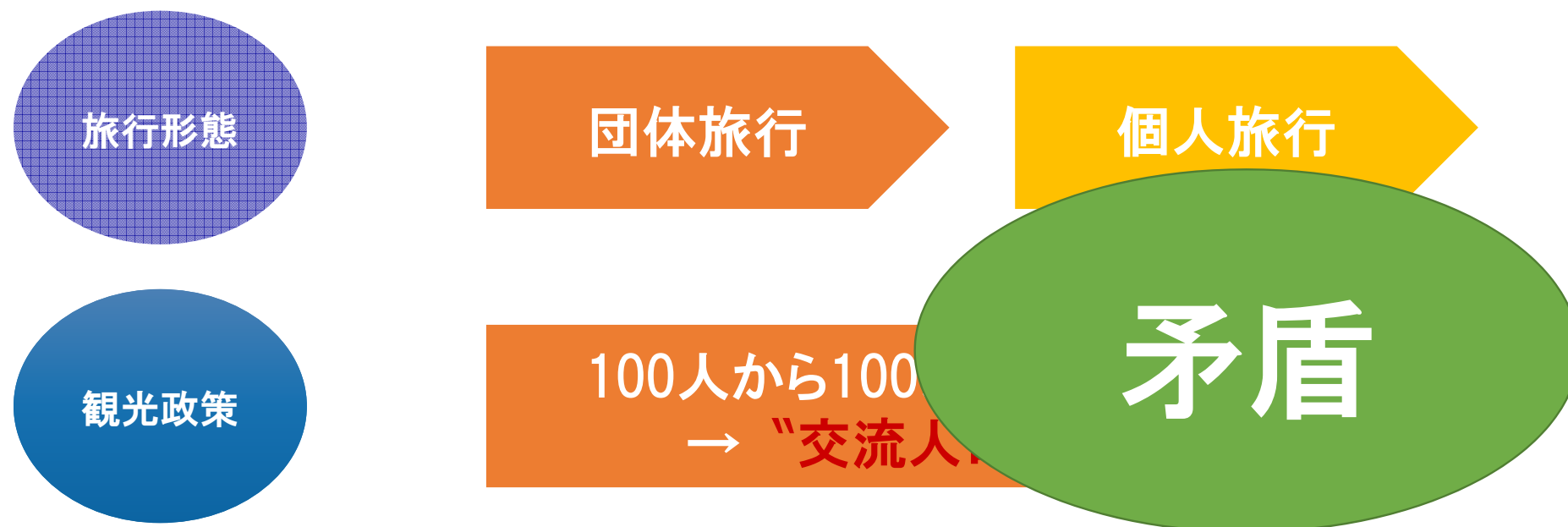


100人から100万円の消費



旅行形態と観光政策

■ 相反するベクトル



旅行形態と観光政策

■ 合致させるベクトル



「プレミアムな観光」について

“プレミアム”の世界的潮流

As is
(現状)

【要件定義】

【モノ】

- ・プレミアムモルツ
- ・プレミアムクラス
- ・レクサス
- ・4K、8Kテレビなど



【コト】

- ・天空の森(霧島市)、
- ・JR九州のクルーズ列車ななつ星など

“プレミアム”の世界的潮流

富裕層の定義

HNWI

(High-Net-Worth-Individuals)

(Capgemini World Wealth Report 2017)

「主な居住用不動産、収集品、消費財、及び耐久消費財を除き、100万ドル以上の投資可能性を所有する者」

「保有純資産額1億円以上」
(野村総合研究所)

マーケットの分類
(世帯の純金融資産保有額)

2015年

超富裕層
(5億円以上)

75兆円
(7.3万世帯)

富裕層
(1億円以上
5億円未満)

197兆円
(114.4万世帯)

準富裕層
(5,000万円以上
1億円未満)

245兆円
(314.9万世帯)

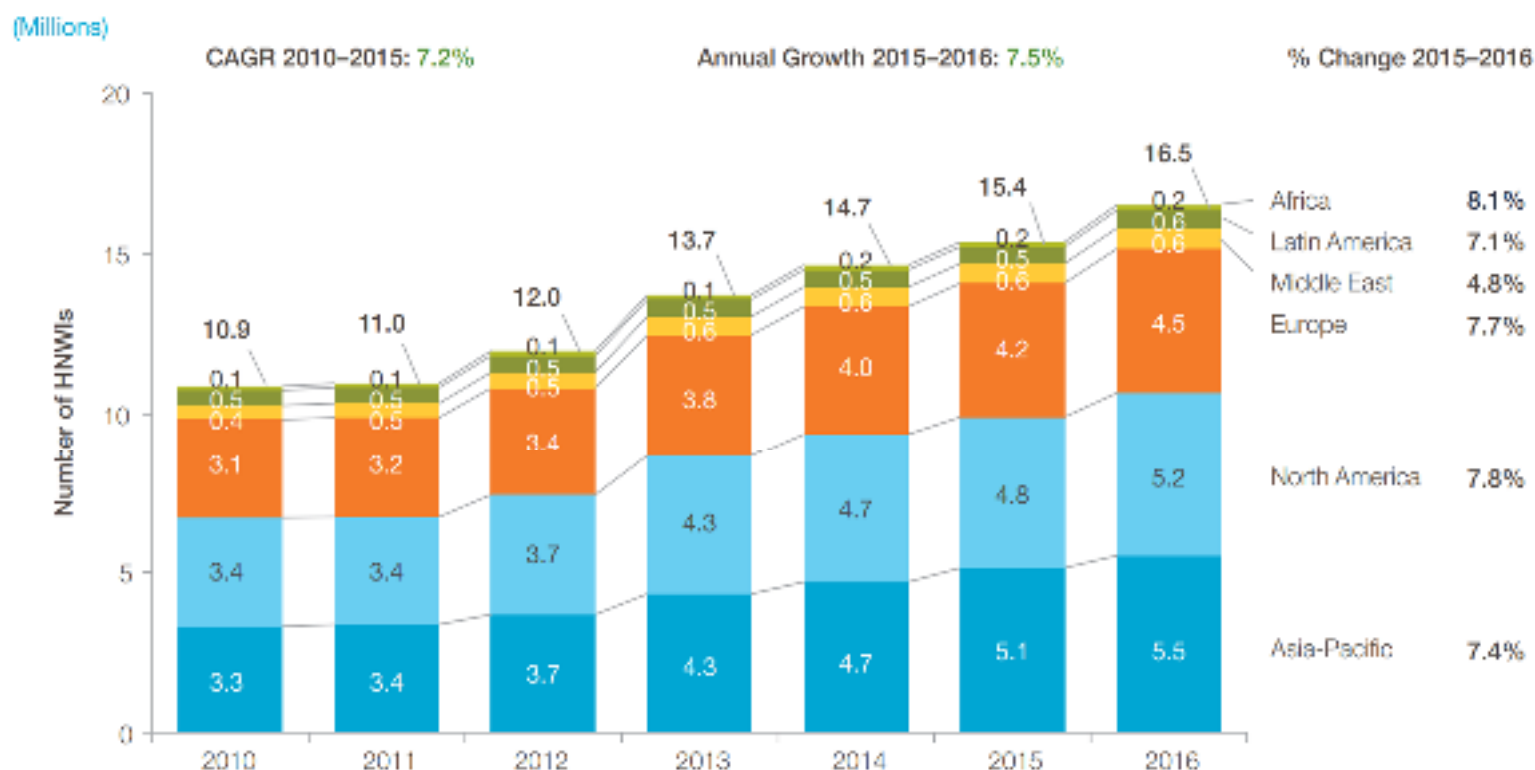
アッパーマス層
(3,000万円以上
5,000万円未満)

282兆円
(680.8万世帯)

マス層
(3,000万円未満)

603兆円
(4,173.0万世帯)

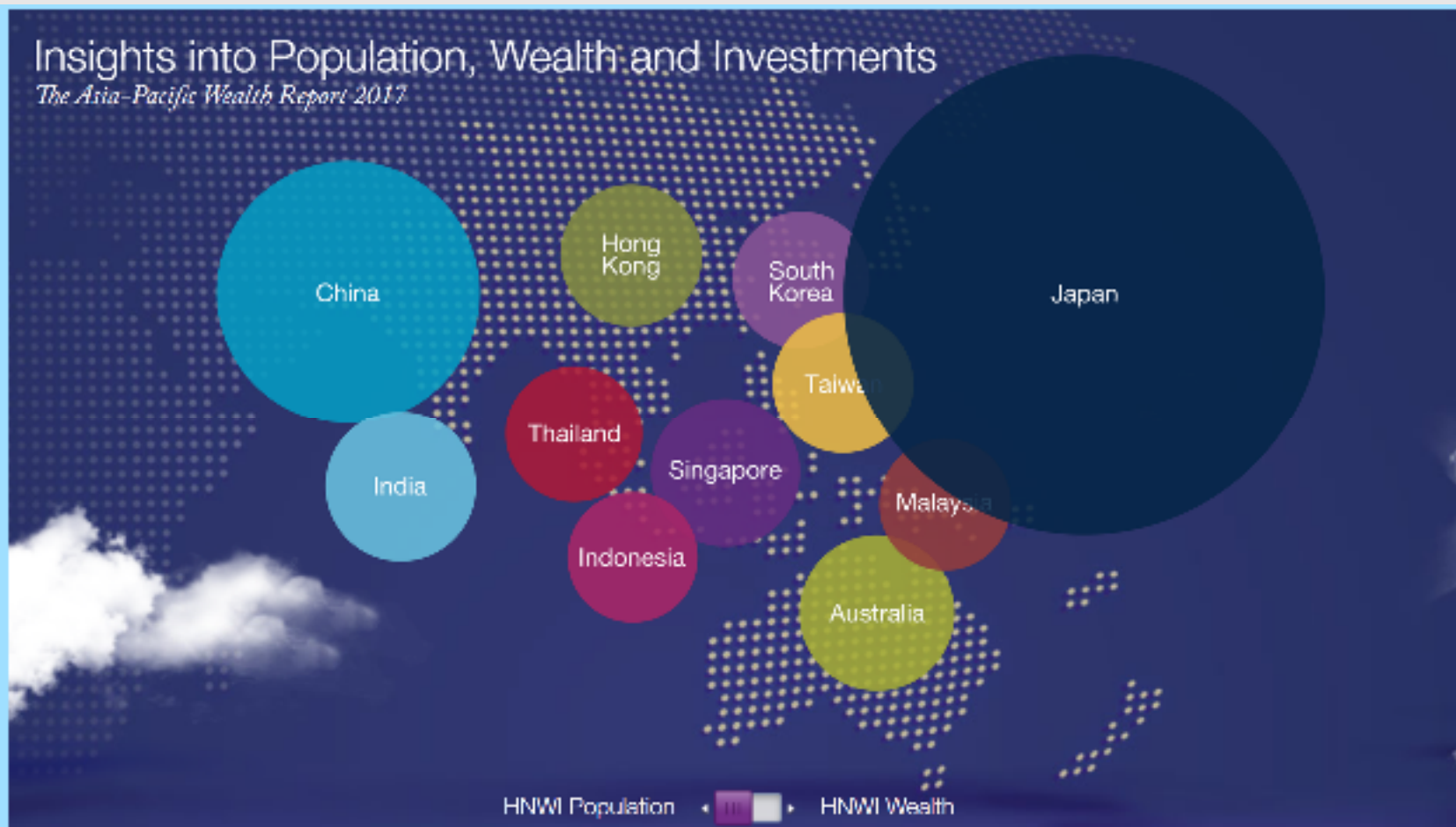
“プレミアム”の世界的潮流



Note: Chart numbers and quoted percentages may not add up due to rounding

Source: Capgemini Financial Services Analysis, 2017

“プレミアム”の世界的潮流



Ⅱ-2 世界の富裕層の旅行トレンド

Key Findings from the 2017 Virtuoso Luxe Report:

Top Travel Trends
1. Multigenerational travel

旅行トレンド TOP5

1. 複数世代の旅行
2. アクティブな旅行や冒険旅行
3. リバークルージング
4. 家族と一緒にの旅行
5. 記念旅行

1. イタリア

旅行の動機 TOP5

1. 新しい目的地の探索
2. 本物の経験を求める
3. 休息とリラクゼーション
4. 個人の豊かさ
5. 探求する冒険

Top Emerging Destinations

1. Cuba

人気急上中 (Emerging) の旅行先 TOP5

1. キューバ
2. アイスランド
3. クロアチア
4. 南アフリカ
5. 日本

Top Honeymoon Destinations

1. Italy
2. Maui, HI
3. French Polynesia
4. Maldives
5. Mexico

Top Travel Motivations

1. Exploring new destinations
2. Seeking authentic experiences
3. Rest and relaxation
4. Personal enrichment
5. Seeking adventure

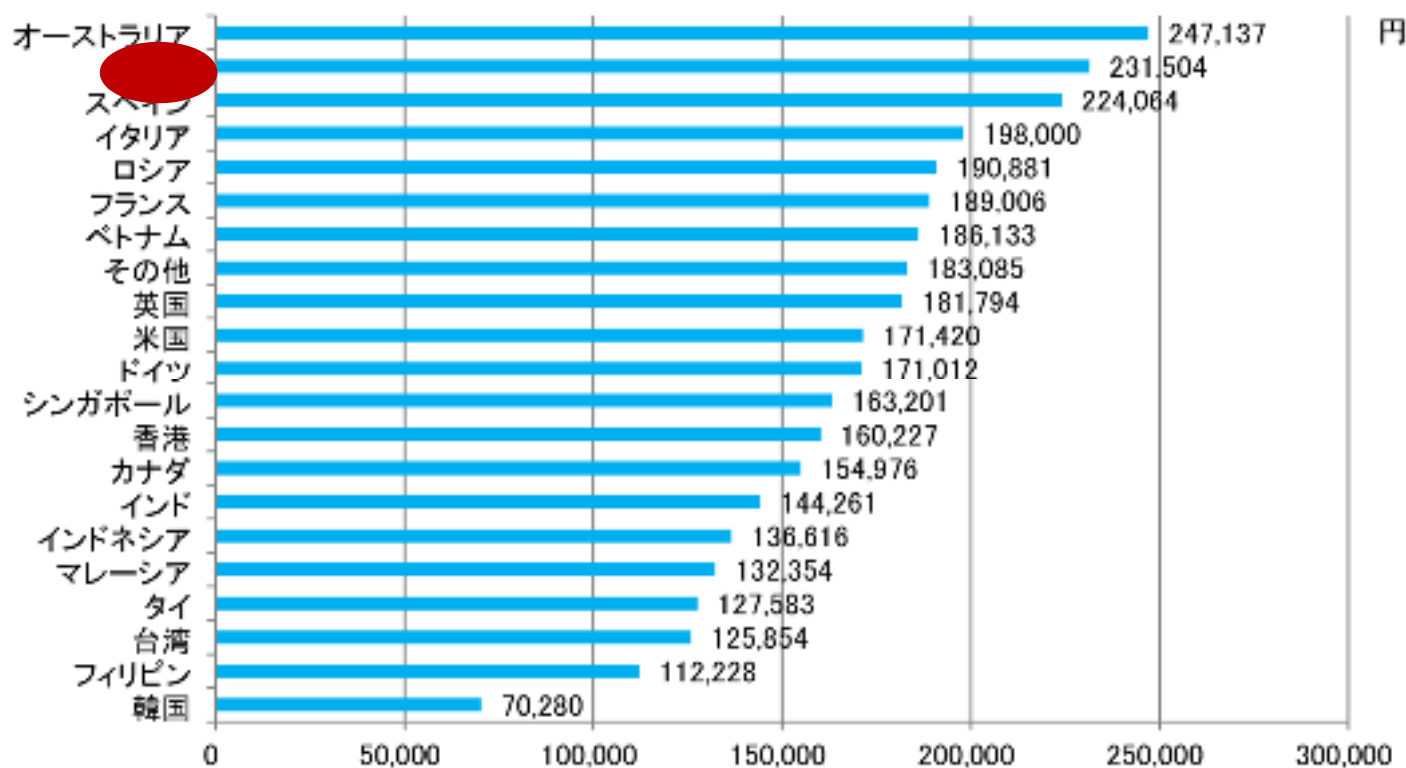
「Virtuoso 2017 Luxe travel Report」

「人が集まりすぎるメジャーな観光地は好まない」
「カスタマイズされた現地体験を求めている」

「存続が危惧されるような目的地での冒険を求めている」

Ⅱ-2 世界の富裕層の旅行トレンド

■ 訪日外国人観光消費額



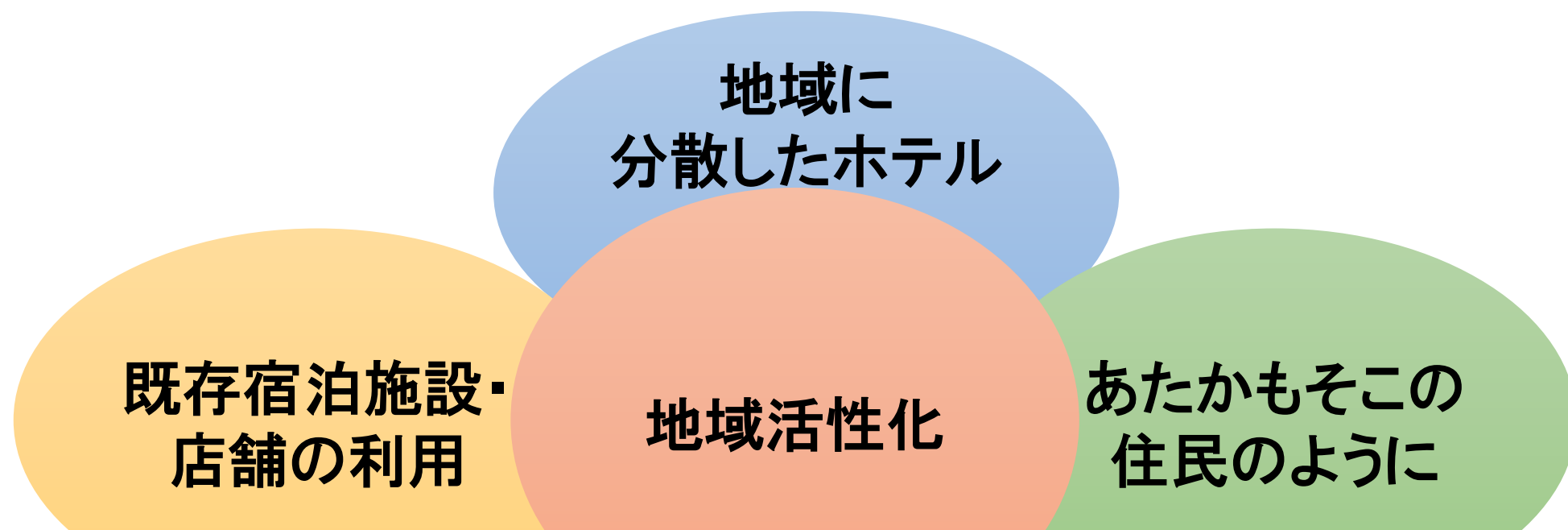
(出所) 観光庁「訪日外国人消費動向調査」(2017年1月17日速報値)

Ⅱ-2 国際競争力を決める諸条件

	旅行・観光に関する政策と 可能にする諸条件				インフラ			自然・文化資源	
	旅行・観光 優先度	国際的 開放度	価格 競争力	環境の 持続可能性	航空交通 インフラ	陸上交通 港湾イン フラ	観光 インフラ	自然資源	文化資源 ビジネス 旅行
日本	18位	10位	94位	45位	18位	10位	29位	26位	4位
フランス	27	19	118	17	13	7	17	13	3
イタリア	75	29	124	37	23	22	11	12	5
アメリカ	20	38	106	115	2	26	3	10	13
オースト ラリア	32	2	128	38	4	53	8	6	11
中国	50	72	38	132	24	44	92	5	1

単発機利用から考える観光振興の可能性

Ⅲ-1 アルベルゴ・ディフーズ



日本初!! 根室圏をアルベルゴ・ディフーズエリアへ

Ⅲ-1 アルベルゴ・ディフーズ

（イタリア・マルケ州カステルライモンドの成功事例）

農業でほぼそと生計を立てていた村だが**過疎化が進み**、農家の建物が廃墟として放置されていた。（中略）それまで**観光客などほとんど来たことがなかった**が、「アルベルゴ」の受け入れ態勢が整うと、伝統的な家屋に泊まり、昔からの村の暮らしを体験したいという観光客が訪れるようになった。新たなレストランや商店も開店するなど、**地元の雇用が増え、村を離れる若者も減った**。

（出所）2015年1月北海道新聞 寒風温風 山崎雅生より

Ⅲ-1 アルベルゴ・ディフーズ

To be
(あるべき姿)

【要求定義】

①根室圏の観光需要の増加

→需要を創る大きな観光戦略

②根室圏の観光消費額の増加

→富裕層をターゲットにし、自然という付加価値で消費額あげていく

→ 『飛行機』+『プレミアムな宿』

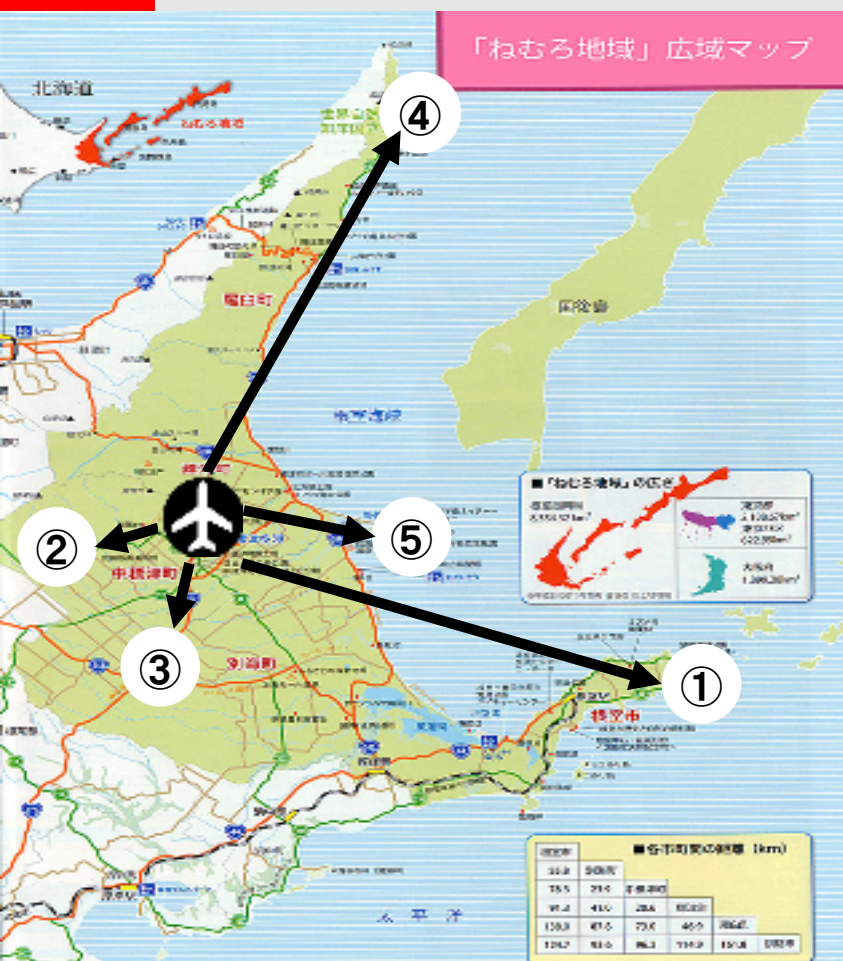
Ⅲ-1 アルベルゴ・ディフーズ

■ 二次交通

二次交通とは、**拠点となる空港や鉄道の駅から観光地までの交通**のこと。地域の観光地は、過疎化により鉄道やバスの便が悪いため、観光を振興させるには、自治体や民間企業が協力し観光地までのシャトルバスや乗り合いタクシーを運行し、レンタル自転車を整備するなど、**旅行者の利便性を高める努力が必要**となっている。また、**観光地域が広域に及ぶ場合や、観光地が隣県の拠点からがむしろ近い場合などは、行政の枠を超えた広域内二次交通の整備が必要視**されている。

(出所)JTB総合研究所、観光用語集より

Ⅲ-1 アルベルゴ・ディフーズ



＜候補地＞

条件：根室圏に富裕層向けのプレミアムな宿を
1棟だけ建設。

→**供給制限**で**超過需要**を生み出す

- ① 根室市：納沙布岬, 風連湖など
- ② 中標津町：開陽台など
- ③ 別海町：牧場, 新酪農村など
- ④ 羅臼町：羅臼湖など
- ⑤ 標津町：野付半島, 北方領土(将来的に)など

Ⅲ-2 瀬戸内地域の事例

■ せとうちSEAPLANESとは

大小の島々が連なる幻想的な多島美や、古くから残る遺跡、歴史的建造物を遊覧飛行で楽しむことのできる水陸両用機を用いて瀬戸内をはじめ「**上からみる**」観光を提供している。

(写真出所)せとうちSEAPLANES HPより

遊覧飛行	平日	休日
大人	32,000円	37,000円
子供	22,400円	25,900円

チャーター	平日	休日
貸し切り40分まで	200,000円	240,000円
以降10分当たり	50,000円	60,000円

III-3

北海道の事例

■ 北海道航空の例

丘珠空港

札幌市内
(遊覧)

女満別空港

摩周湖・知床
東藻琴・網走

自由に観光客が旅行の日程を組むことが可能「グランドエア北海道」≡チャーター

ビーチエアクラフトC90A	双発機	パイロット+5人
セスナ172R	単発機	パイロット+3人
セスナTU206G	単発機	パイロット+5人

IV

総括

- 観光消費額の高い富裕層にウェイトをおいた**プレミアムな観光**を目指していく可能性検討。
- 二次交通として単発機を飛ばし「**空間克服**」を図っていく可能性検討。
- 供給制限によって意図的な「**超過需要**」を作り出し価格を上げていく可能性検討。

👉 『無価値の価値化』